

おともがわ

学校報 NO, 9

保護者版

平成27年 5月28日

みんなで育む豊かな心・健やかな体・確かな学力

「ありがとう」の反対語

先週行われた1泊2日の修学旅行では話題の事欠かないたくさんエピソードをつくり、いろいろなことを学べる機会となったようです。

被災地(東松島市)見学では、説明してくださった方から「当たり前」に帰る家があること、「当たり前」に家族と暮らせること、「当たり前」に『ありがとう』の感謝の気持ちを忘れないでほしいとお話し頂いたそうです。今、100人を越す児童・教職員が何気なく同じ学校で一緒に生活していることは当たり前なことではなく、生まれて出会うという奇跡の連続があってようやく今の内小友小学校なのだと思うのです。

「ありがとう」=「有り難う」⇒「有難し(ありがたし)=めったにないこと」⇔「あたりまえ」となるように「ありがとう」の反対語は「あたりまえ」なのです。当たり前で生活できていることに「ありがとう」の感謝の気持ちを忘れずに生活したい(させたい)ものですね。この生かされている気持ちを持てれば、普段の何気ない生活をよりよく行おうという気持ちが引き出されるのではないのでしょうか。平凡なことを非凡に(凡事徹底)行いたいものですね。



5月26日は県民防災の日



一昨日の2校時後半に地震を想定しての避難訓練を行いました。避難の際の約束「おさない はしらない しやべらない もどらない」などを学び「自分の命は自分で守る」を確認し合いました。

更に、放課後には引き渡し訓練を行ったわけですが、農繁期等でご多忙の中のご協力ありがとうございました。



パワフル記録会 I

昨日、50名近いお家の方々や22名の年長さんの応援(写真)を受けながら、徒競走(1年:60m, 2年:80m, 3~6年:100m)と、大玉(低学年:右中左写真)・だるま(中学年:右中右写真)・バトン(高学年:右上右写真)リレーを行いました。みんな元気に駆け回り心地よい汗をかいたようです。また、記録会の開・閉会式の進行をパワカル委員会が行ってくれました(右上左写真)が、堂々とした進行ぶりに子どもたちの成長を垣間見ました。

